

アンダルシア



www.andalucia.org

JUNTA DE ANDALUCÍA
Consejería de Turismo, Comercio y Deporte
Turismo Andaluz, S. A.
C/ Compañía, 40.
29008 Málaga
E-mail: info@andalucia.org

El logo de España es un símbolo de España. No es un producto de España. El logo de España es un símbolo de España. No es un producto de España. El logo de España es un símbolo de España. No es un producto de España.

ESPAÑA

JUNTA DE ANDALUCÍA
CONSEJERÍA DE TURISMO, COMERCIO Y DEPORTE

EUROPEAN UNION

アンダルシア、ベティカ、アル・アンダルス…、これらのことばは人々が歴史の中で築き上げていった多くの家々と広大な土地、多くの町と田舎、山脈と海岸、林と砂漠といった景色で構成されています。これらはすべて身近なものですが、すべて異なっています。そして時を経るにつれて変わっていきます。

アンダルシアはそこにたどり着いた者、そこを去っていった者、そこに定着した者、そこを出て行った者、北の人々、南の人々によって築き上げられ、大西洋、地中海によって構成されています。そしてその足跡は、人々の五感、希望、夢、味覚、思考に残されています。

よく見ると、周りには、アラセナ山脈の牧草地があり、カンの木と囲いのある地をみると、昔から、コルクガシの植林と動物（原産地呼称付きハブーゴの生ハム）の飼育を同時にしていたことがわかります。そして隠れた村々の間には、城（コルテガナ）、石造りの教会（アラセナ・テンプル騎士団教会）があります。ローマ時代の村（コルテラソル）、アル・アンダルス時代のモスク（アルモナステル）が残っており、焼きたての栗のにおいが漂うところもあります。

山脈のふもとには鉱物の富を探し出すために、多くの男たちが土を掘った跡や（ウエルバ博物館）、時が経



つにつれ露天掘りの鉱山になっていった地（リオテイント鉱山博物館）が残っています。鉱物を運ぶため道を列車のワゴンで海へと下って行くと、ウエルバの溺れ谷（ウエルバ・レイナ・ビクトリア地区）の荷降ろし場へたどり着きました。そこ

には海、エル・ロシオの湿地、赤土、青空、大西洋が見えます。

大西洋沿いのアジャモンテからカディスまで浜辺が続いており、クリストファー・コロンブス（コロンブスの地であるラビタ修道院、ウエルバ）や海の反対側の地で生涯を終えたファン・ラモン・ヒメネス（詩人の生家、モゲル）等、多くの人々がそこに戻ってくることを望みながら出発していきました。すべてではありませんが船船は再びカディス湾にもどってきました。そこには金のガレオン船が静けさに包まれ、色とりどりの防波堤、カテドラル、フェニキア大都市の通りがあり、見晴台の塔からは人々の往來を眺めることができました。

さらに南に行くと、海峡があり、海水は果てしなく遠くから流れてき、昔はマグロ漁期を皆が待ち望んでいました。銀マグロ（バルパテ缶詰工場、バエロ・クラウディアのローマ時代の塩漬場、ポロニア）は船乗りやの食料でしたが、今日では海の宝となっています。

海岸と山の間には白く刻まれた村があり、細い道や崖つぶらに建つ城があります。山々、川、ビンサボと呼ばれるモミの木、ヨーロッパでもっとも古い木々、遠

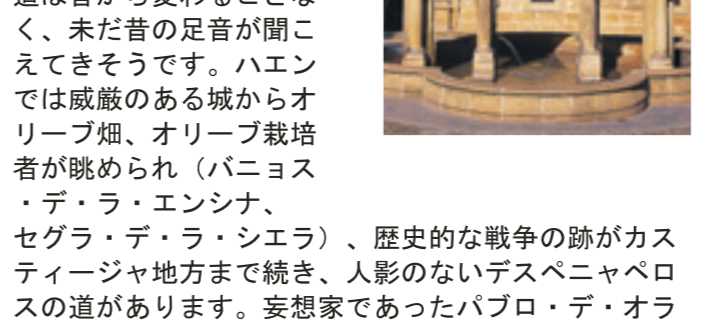


い昔からあるバンジーが見られ、石灰で白塗られた村々である、カディス山脈の白い村々（サアラ・デ・ラ・シエラ、グラサレマ…）があります。

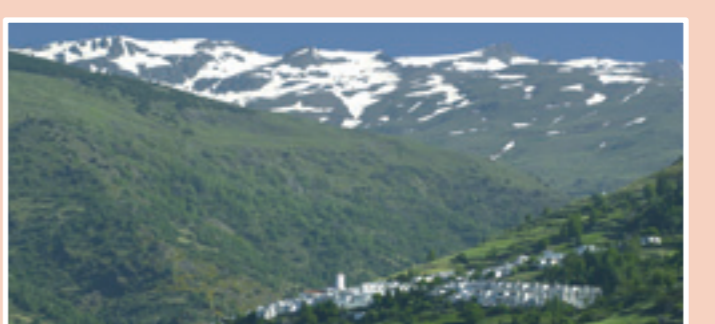
古いワイナリーでは石灰とブドウの木が際立ち、味が考慮され、吟味なされた若いワインはもっとも美味であり、（ブレルト・デ・サンタ・マリア、チクラナ、サンルカル・デ・バレメダ…）イギリス紳士たちのお気に入りとなっています。フェアアでは人々が微笑み、ワインはまるで欲望の妖精であるかのように、魔力をもった樽の中に閉じ込められているのです。ワインのほかに、アンダルシアの町、フラメンコの町であり、純血統の馬を誇りとする、威厳のある通りをもつヘレス・デ・ラ・フロンテラがあります。そこから闘牛の牧草地（メディーナ・シドニア、ベナルブ）、黄色い畑が広がっており、アンダルシアの道路脇には大きな闘牛の看板が見られます。

またグアダルキビルという大きな川に沿って砂と太陽の照る道が続きます。アンダルシアの1001の田舎町ではほとんど見られることのなくなった、珍しい城壁の跡がそこではみられます。セビージャやコルドバといった大都市は古い時代の跡（アルカサル、セビリア大聖堂、メスキータ、ユダヤ人地区、コルドバのメディーナ・アル・サアラ）と新しい近代的な橋が共存しています。地方の中心地である中規模都市には塔、教会、宮殿（中規模都市網）、伝説があり、昔からの農業が見られ、ローマ時代（ローマ時代ベティカの道）、中世、ルネッサンス、バロック、啓蒙派、19世紀の素晴らしい跡が現在も多く見られます。

グアダルキビル川の上流をハエン方面に進んでいくと、オリーブ畑が広がり（オリーブオイル博物館、バエサ）、研磨石のルネッサンス様式の建物（ウベダ、バエサ）、詩人アントニオ・マチャドの学校があり、簡素な道は昔から変わることなく、未だ昔の足音が聞こえてきそうです。ハエンでは威厳のある城からオリーブ畑、オリーブ栽培者が眺められ（パニョス・デ・ラ・エンシナ、セグラ・デ・ラ・シエラ）、歴史的な戦争の跡がカステイージャ地方まで続き、人影のないデスペニャベロスの道があります。妄想家であったパブロ・デ・オラビデはアメリカ生まれでしたが、その心は普遍的であり、アンダルシア地方の境にアメリカの夢を描き、そこにユートピアの人々の住む理想的な町を計画しました。



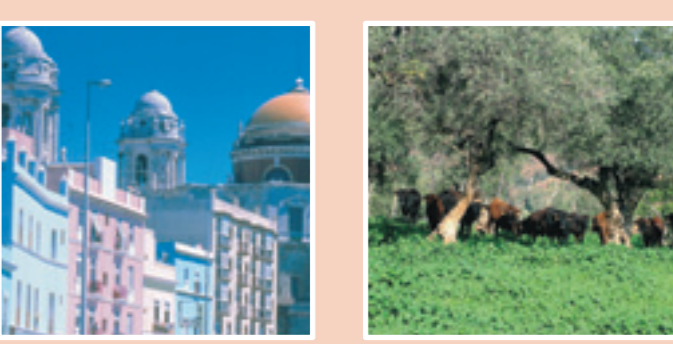
南へと行くと、その田舎の南には、ロンダ山脈がそびえ、山賊や泥棒の隠れ場であった所であり、いくつもの血をみる争いが行われたことでしょう。山脈に囲まれた地にはロンダという山脈と同名の町があり、息を呑むような峡谷がそびえています。その峡谷は長い年月をかけてできたものであり、昔から人々が住む町でした（アシニボローマ時代遺跡、ピレタ洞窟の壁



画）。多くの作家（リルケ、ヘミングウェイ…）のささやきが聞こえてきそうです。もっとも古い闘牛場があり、血を見る嘆き、悲しみ、拍手が夢のような町の通りまで届いていました。

その山脈は地中海の手前だけでなくありますが、その地は東方や北部（マラガ博物館）からやってきたフェニキア人、カルタゴ人、ビザンティン人の海の歴史が残る場所です。マラガとグラナダ間の海岸の浜辺の名が知られるようになったのはわずか200年前であり、近代化（モトリルの製糖工場）が行われ、19世紀の通りや町は拡大され、南部にはイギリス人家族が住むようになり（コンセプション庭園、レティーロ）、新しい時代がやってきました。その代表人物がピカソであり（ピカソ美術館、マラガ現代美術センター、マルベージャ・版画美術館）、マラガワインの樽は伝統と近代化の象徴となっています（ボデガ・アンティギア・カサ・デ・グアルディア、ピンビ）。

地中海を後に海岸は高度を上げていき、グラナダ王国へと続きます。王冠をかぶったような雪の積もる山々に挟まれ、アルハンブラ宮殿、ワシントン・アービングの物語、フェデリコ・ガルシア・ロルカの詩（生家、ウエルタ・デ・サン・ビセンテ）で名高い町です。失ってしまったヘネラリフェ庭園を遠くから眺めてポアプデイルは涙を流しました。カトリック両王の墓、アルバイン地区があり、まるで月の表面であるかのようにみえる、人の掘った洞窟があります（グアディクス、バサ、オルセ）。



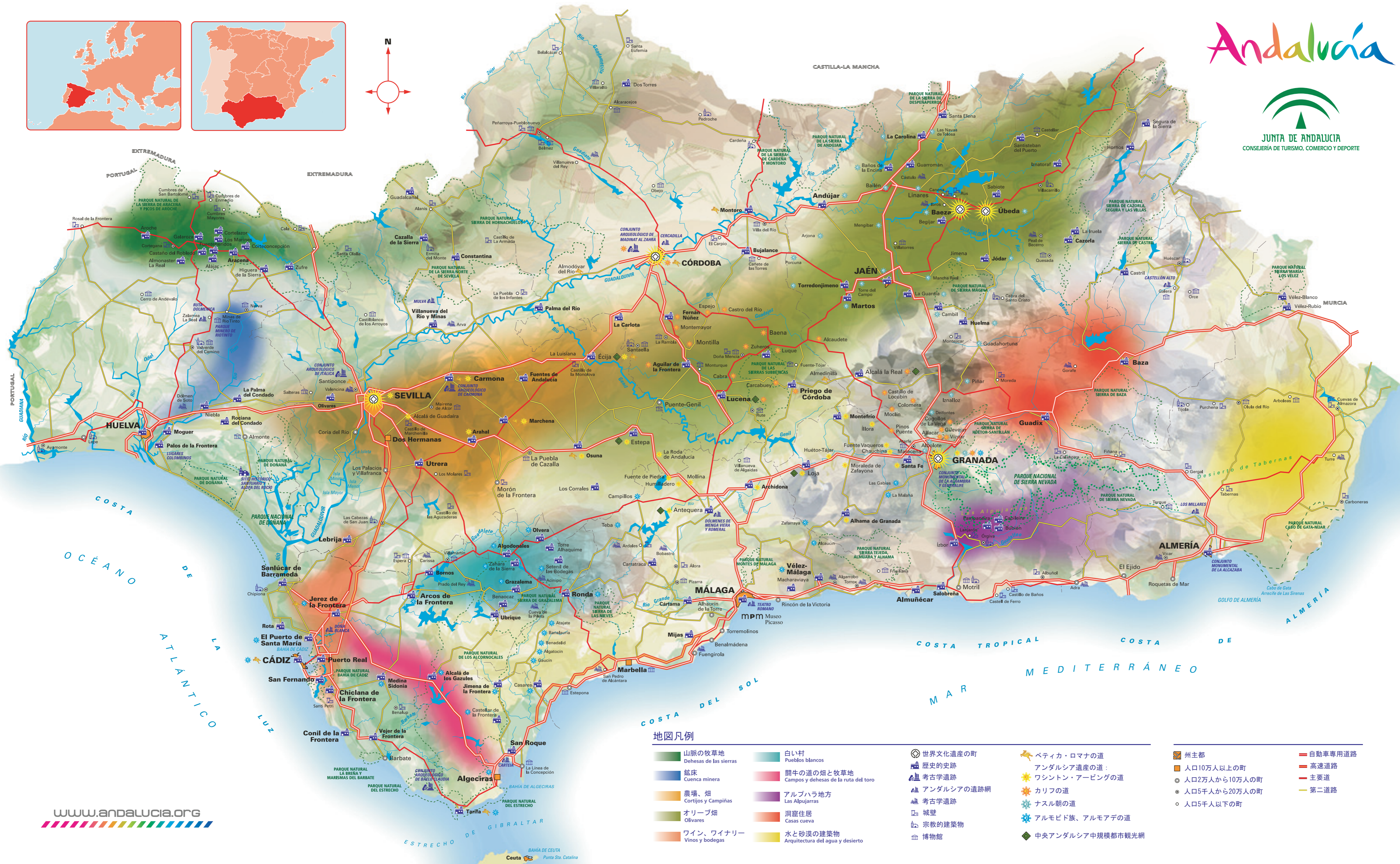
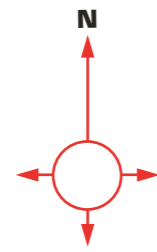
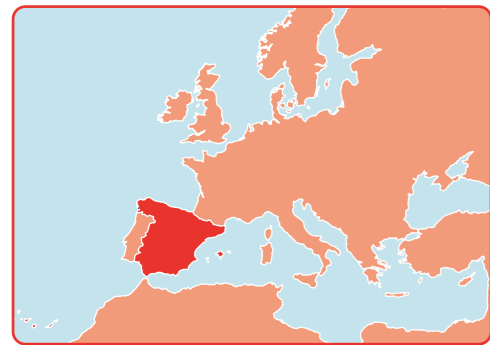
グラナダ王国には、アルプハラという隠れた地方があり、そこには急斜面に造られた村があり、隠された伝統をもち、最後のアル・アンダルスの秘密が残されています。ジェラルド・プレナンはここでの日々の生活を詳しく記しました。

東には山々の頂が見え、1000年もの歴史をもつ町、（ロス・ミジャレス、アルメリア）、発見された町（アルカサバ・デ・アルメリア）、失われた町（ベレスの城、アルメリア）があり、侵食された景色、日の照る砂漠、海、山、地獄の景色（カボ・デ・ガタ自然公園）が見られ、そこには水が貯められました（伝統的な水の建築）。水は洞窟の楽園に潤いを与え、予想もできない景色を保ち続けています。

これがアンダルシアです。雲と砂、海と山、詩人と農夫、移民と移住者、都会と田舎、歴史と伝説が混在し、見慣れたものでありながら風変わりであり、ローマ人、東洋人、ジプシーが混在し、海のそよ風が吹き、スペイン風の場所、アメリカ風の場所がいりまじっています。そして、これからも、同じもの、異なるもの、色々なものがやってくることでしよう。



アンダルシア



博物館 一般

- MUSEO DE ALMERÍA.** Ctra. de Ronda, 216
Tel.: 950 264 492 - museoalmeria.ccul@juntadeandalucia.es
- MUSEO DE CÁDIZ.** Plaza de Mina, s/n
Tel.: 956 212 281 - museodecadiz.ccul@juntadeandalucia.es
- MUSEO DE HUELVA.** Alameda Suntheim, 13
Tel.: 959 259 300 - museohuelva.ccul@juntadeandalucia.es
- MUSEO DE JAÉN.** Paseo de la Estación, 27
Tel.: 953 274 507 - museojaen.ccul@juntadeandalucia.es
- MUSEO DE MÁLAGA.** Palacio de la Aduana. Alcazabilla, s/n
Tel.: 952 218 382 - museomalaga.ccul@juntadeandalucia.es

考古学博物館

- MUSEO ARQUEOLÓGICO Y ETNOLÓGICO DE CÓRDOBA.** Plaza Jerónimo Páez, 7
Tel.: 957 474 011 - museoarqueologicocordoba.ccul@juntadeandalucia.es
- MUSEO ARQUEOLÓGICO Y ETNOLÓGICO DE GRANADA.** Carrera del Darro, 41-43
Tel.: 958 225 603 - museoarqueologicogranada.ccul@juntadeandalucia.es
- MUSEO ARQUEOLÓGICO DE LINARES.** General Echagüe, 2
Tel.: 953 692 463 - museoarqueologicolinares.ccul@juntadeandalucia.es
- MUSEO ARQUEOLÓGICO DE SEVILLA.** Plaza de América, s/n
Tel.: 954 232 401 - museoarqueologicosevilla.ccul@juntadeandalucia.es
- MUSEO ARQUEOLÓGICO DE ÚBEDA.** Casa Mudéjar. Cervantes, 6
Tel.: 953 753 702 - museoarqueologicoubeda.ccul@juntadeandalucia.es

美術館

- MUSEO DE BELLAS ARTES DE CÓRDOBA.** Plaza del Potro, 1
Tel.: 957 473 345 - museobellasartescordoba.ccul@juntadeandalucia.es
- MUSEO DE BELLAS ARTES DE GRANADA.** Palacio de Carlos V
Tel.: 958 221 449 - museobellasartesgranada.ccul@juntadeandalucia.es
- MUSEO DE BELLAS ARTES DE SEVILLA.** Plaza del Museo, 9
Tel.: 954 220 790 - museobellasartessevilla.ccul@juntadeandalucia.es

民族資料館

- MUSEO DE ARTES Y COSTUMBRES DEL ALTO GUALDALQUIVIR.** Castillo de la Yedra. Cazorla (Jaén). Tel.: 953 710 039 - museocazorla.ccul@juntadeandalucia.es
- MUSEO DE ARTES Y COSTUMBRES POPULARES DE SEVILLA.** Plaza de América, 3
Tel.: 954 232 576 - museoartesycostumbrespopulares.ccul@juntadeandalucia.es

博物館 (専門研究)

- MUSEO DE CASA DE LOS TIROS.** Pavaneras, 19. Granada
Tel.: 958 221 072 - museocasadelostiros.ccul@juntadeandalucia.es
- MUSEO DE LA ALHAMBRA.** Palacio de Carlos V. Granada. Tel.: 902 441 221

現代美術

- CENTRO ANDALUZ DE ARTE CONTEMPORÁNEO.** Monasterio de la Cartuja. Sevilla
Avda. Americo Vesputcio, 2. Tel.: 955 037 070 - www.caac.es
 - MUSEO PICASSO MÁLAGA.** Palacio de Buenavista. San Agustín, 8
Tel.: 902 443 377 - www.museopicassomalaga.org
- インフォメーション: アンダルシア博物館ガイド
アンダルシア・博物館、考古学遺跡、史跡案内サイト
www.juntadeandalucia.es/cultura/museos

遺跡

考古学

- C.A. DE BAELO CLAUDIA.** Ensenada de Bolonia, s/n. Tarifa (Cádiz)
Tel.: 956 688 530 - baeloclaudia.ccul@juntadeandalucia.es
- C.A. DE MADINAT AL-ZAHRA.** Ctra. de Palma del Río, km. 8. Córdoba
Tel.: 957 329 130 - madinatalzahra.ccul@juntadeandalucia.es
- C.A. DE ÍTALICA.** Avda. de Extremadura, 2. Santiponce (Sevilla)
Tel.: 955 996 583 - italica.ccul@juntadeandalucia.es
- C.A. DE CARMONA.** Avda. de Jorge Bonsor, 9. Carmona (Sevilla)
Tel.: 954 140 811 - necropoliscarmona.ccul@juntadeandalucia.es

史跡

- C.M. DE LA ALCAZABA.** Almazor, s/n. Almería
Tel.: 950 271 617 - alcazabaalmeria.ccul@juntadeandalucia.es
- C.M. DE LA ALHAMBRA Y GENERALIFE.** Real de la Alhambra, s/n. Granada
Tel.: 902 441 221 - www.alhambra-patronato.es

アンダルシアの遺跡

- LOS MILLARES.** Santa Fe de Mondíjar (Almería). Tel.: 677 903 404
- CARTEJA.** Guadarranque. San Roque (Cádiz). Tel.: 956 698 161
- DOÑA BLANCA.** El Pto. de Sta. María (Cádiz). Tel.: 956 874 474/670 946 506
- CERCADILLA.** Córdoba. Tel.: 957 015 300
- CASTELLÓN ALTO.** Galera (Granada). Tel.: 958 739 276/696 829 388
- RUTA DOLMÉNICA DE HUELVA.** Zalamea la Real (Huelva). Tel.: 959 257 454
- DÓLMENES DE MENGA, VIERA Y ROMERAL.** Antequera (Málaga)
Tel.: 670 945 453/2
- TEATRO ROMANO DE MÁLAGA.** Tel.: 951 041 400

ルート、行程

ベティカ・ロマナの道 www.beticaromana.org
アンダルシア遺産の道: カリフの道、ワシントン・アーベイングの道、ナスル朝の道、アルモビド族・アルモアデの道、アルハララの道、イブン・アル・ハティブの道、アル・ムタミッドの道、アル・イドリシンの道 - www.legadoandalusi.es

地図凡例

- | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 山脈の牧草地
Dehesas de las sierras 鉱床
Cuenca minera 農場、畑
Cortijos y Campiñas オリーブ畑
Oliveras ワイン、ワイナリー
Vinos y bodegas | <ul style="list-style-type: none"> 白い村
Pueblos blancos 闘牛の道の畑と牧草地
Campos y dehesas de la ruta del toro アルハララ地方
Las Alpujarras 洞窟住居
Casas cuevas 水と砂漠の建築物
Arquitectura del agua y desierto | <ul style="list-style-type: none"> 世界文化遺産の町 歴史的史跡 考古学遺跡 アンダルシアの遺跡網 考古学遺跡 城壁 宗教的建築物 博物館 | <ul style="list-style-type: none"> ベティカ・ロマナの道 アンダルシア遺産の道: ワシントン・アーベイングの道 カリフの道 ナスル朝の道 アルモビド族、アルモアデの道 中央アンダルシア中規模都市観光網 | <ul style="list-style-type: none"> 州主都 人口10万人以上の町 人口2万人から10万人の町 人口5千人から20万人の町 人口5千人以下の町 | <ul style="list-style-type: none"> 自動車専用道路 高速道路 主要道 第二道路 |
|--|--|--|--|--|--|